広報

令和８年（2026年）

たなぐら

11 NOVEMBER 月号

No.815



◎ 写真特集 秋祭り・幼稚園運動会

◎ 議会だより No.196 p20～29に掲載

伝統をつなぐ　秋祭り

10月10・11日　棚倉秋祭り
11日　近津秋祭り

今年も棚倉秋祭りが盛大に開催されました。棚倉秋祭りは、宇迦神社の例大祭で、五穀豊穣や無事故・無災害などを祈願するお祭りです。

10日の宵祭りでは、浦安の舞などが披露された後、大屋台興行が始まり、威勢のよい掛け声とお囃子が町内に響き渡りました。11日の本祭りでは、屋台競演や特設舞台での催しが行われ、千秋楽の大曳き違いでは、屋台が勢いよくすれ違う迫力ある光景に会場が沸きました。

同じく11日、近津駅前では近津秋祭りが開催され、子どもたちのお囃子披露や歌謡ショー、バルーンアートショーなど多彩な催しで賑わいました。





















近津秋祭り

幼稚園 運動会

9月19日㈯に棚倉幼稚園、27日㈰に近津幼稚園、10月3日㈯に社川幼稚園で、それぞれ運動会が開催されました。

園児たちは、これまでの練習の成果を発揮し、かけっこやダンスなどの競技に元気いっぱい取り組み、会場は笑顔と歓声に包まれました。


棚倉幼


社川幼


近津幼



棚倉幼


棚倉幼


社川幼


近津幼


近津幼


社川幼

声援を届けよう! 第38回 ふくしま駅伝

11月15日(日) 午前7時40分 スタート!

今年も白河市から福島市までの全16区間で開催されます。昨年の結果である町の部17位を上回る結果を目標に、チーム一丸となってタスキをつないでいきます。皆さまの心からの声援をよろしくお願いします。

出場選手紹介（敬称略）


監　督
大塚　勇也


コーチ兼選手
滝深　孝寿


コーチ兼選手
佐藤　範真


中島　雅隆


小田川　麗菜


宮川　裕次郎


曲山　誉将


金澤　宏哉


渡邊　智哉


山本　優樹


藤田　佳乃

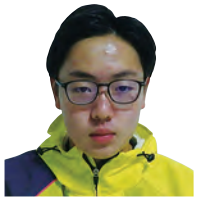

和知　真杜


須藤　煌生


鈴木　晴貴


藤田　稀龍


藤田　凰牙


三瓶　寿輝也


田村　のど椛


小田川　莉桜


沼野　渓太


渡邉　星輝


久保木　友亮


小田川　結心


丸山　翔来

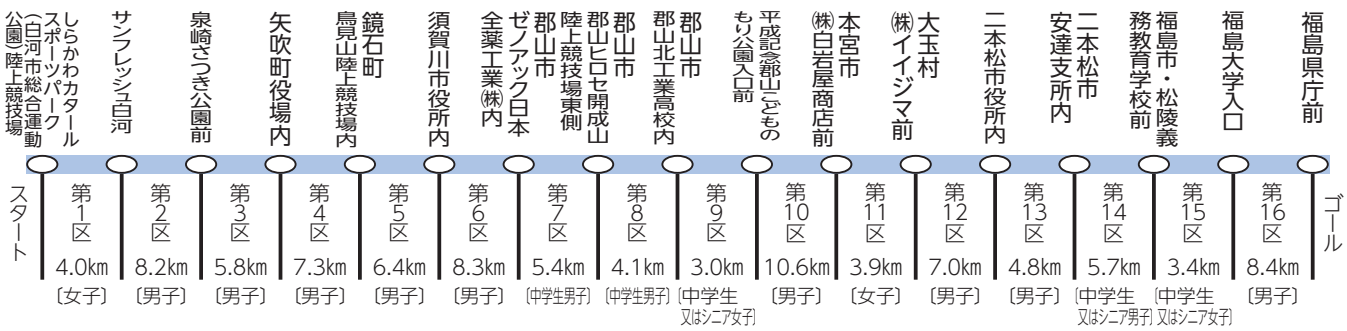

秋山　夢翔


川崎　音陽


小林　芽生

※上記メンバーは候補選手であり、今後、記録会等を経て正式な登録メンバーが決定します。

ふくしま駅伝コース紹介　96.3km



10年ぶりのベスト８進出果たす





１ 回 戦	棚倉町（11－３）国見町
２ 回 戦	棚倉町（６－２）大玉村
３ 回 戦	棚倉町（３－１）南会津町
準々決勝	棚倉町（０－６）会津若松市

市町村対抗福島県軟式野球大会が９月５日に開幕しました。

棚倉町チームは６日からの試合となり、国見町との１回戦では、初回から一挙11点を奪うと、投手陣も３人の継投でリードを守りきり、５回コールドで勝利を収めました。

12日の大玉村との２回戦では、同点で迎えた３回、佐藤旦選手のタイムリーツーベースヒットで勝ち越し、その後も宍戸優介選手のタイムリーツーベースヒットなどでリードを広げ、６対２で勝利しました。

13日の南会津町との３回戦では、１点リードで迎えた３回、佐藤旦選手が２試合連続となる２ランホームランを放ち、リードを広げると、投げては河合佑斗選手が安定した投球でリードを守り切りました。

27日の会津若松市との準々決勝では、相手ピッチャーにヒット１本に抑え込まれ、０－６で敗戦。惜しくもベスト４には届きませんでしたが、強豪を破り10年ぶりのベスト８進出を果たす健闘を見せました。

強豪相手に堂々の戦い





１ 回 戦	棚倉町（10－０）川内村
２ 回 戦	棚倉町（０－８）いわき市

市町村対抗福島県市町村対抗ソフトボール大会が10月３日に開幕しました。

棚倉町チームは３日からの試合となり、川内村との１回戦では、初回から秋元隆我選手の３点タイムリースリーベースヒットなどで一挙８点を奪うなど、試合を優勢に進め、先発の大竹勇輝選手の好投もあり、４回コールドで勝利を収めました。

10日のいわき市との２回戦では、初回からリードを許す厳しい展開となりました。

５点差を追いかける４回、尾又琉貴選手がツーベースヒットで出塁しますが、チャンスをものにすることができず、その後も追加点を奪われ、５回コールドで敗戦となりました。

強豪・いわき市を相手に粘り強いプレーを見せた棚倉町チーム。来年へとつながる実りのある一戦となりました。

令和8年度上半期（4月～9月）

財政状況を公表します

棚倉町財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、令和8年度上半期における歳入歳出予算の現況と執行状況、特別会計、町有財産等の状況についてお知らせします。

一般会計

令和８年度の上半期における予算の状況

当初予算73億5,300万円に2億3,578万5千円の増額補正を行い、予算総額は75億8,878万5千円となりました。
（当初予算比3.2%の伸び）

上半期に補正を要した主な事業

農業振興補助事業費、高齢者物価高騰支援金事業費、歴史的風致維持向上計画推進費、道路メンテナンス補助事業費、社会福祉施設等物価高騰対策事業費等を計上しました。

歳入	予算現額 収入済額
町税	20億3,539万7千円 12億6,577万4千円
地方交付税	19億6,233万9千円 15億7,180万4千円
国庫支出金	10億7,744万8千円 2億216万1千円
県支出金	6億4,001万6千円 5,546万円
地方消費税交付金	3億9,606万7千円 2億3,465万3千円
町債	3億5,750万円 0千円
寄附金	3億5,420万4千円 1億7,844万9千円
その他	7億6,581万4千円 3億5,274万7千円
歳入合計	75億8,878万5千円 38億6,104万8千円

歳出	予算現額 支出済額
民生費 高齢者、障がい者等の福祉全般にかかる経費	18億5,004万3千円 7億708万9千円
総務費 町の総括的な事務にかかる経費	12億8,422万6千円 5億3,144万5千円
教育費 教育施設の事務事業にかかる経費	10億646万9千円 4億1,887万9千円
土木費 道路、河川、住宅管理等にかかる経費	7億2,775万7千円 2億1,146万7千円
公債費 町債の償還にかかる経費	6億9,524万1千円 3億9,602万5千円
衛生費 健康で衛生的な生活のためにかかる経費	6億7,463万3千円 4億1,014万8千円
農林水産業費 農業、林業、畜産振興等にかかる経費	4億2,793万6千円 1億1,876万3千円
その他 消防費、商工費、議会費、災害復旧費等	9億2,248万円 3億9,418万4千円
歳出合計	75億8,878万5千円 31億8,800万円

特別会計

区　分	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	12億1,703万9千円	5億1,252万6千円	4億2,724万円
後期高齢者医療	1億9,673万9千円	7,473万1千円	5,552万円
介護保険	16億1,436万4千円	7億5,751万6千円	6億5,627万8千円
霊園整備事業	204万6千円	69万2千円	21万2千円

財産及び基金

◎財産の状況

（単位：㎡、９月30日現在）

区　分	土　地（面積）	建　物		
		木　造（延面積）	非木造（延面積）	合　計（延面積）
本庁舎	20,068	－	4,157	4,157
その他の行政機関（警察・消防施設）	2,379	2,142	112	2,254
学　校	156,683	2,655	27,171	29,826
公営住宅	13,885	1,371	9,365	10,736
公　園	62,756	504	34	538
その他の施設	452,248	7,276	28,624	35,900
山　林	309,401	－	－	－
宅　地	22,023	39	－	39
計	1,039,443	13,987	69,463	83,450

◎基金の状況

（単位：千円、９月30日現在）

区　分	現　金	その他	計
財政調整基金	1,619,418	－	1,619,418
減債基金	295,531	－	295,531
土地開発基金	115,569	100,816（土地）	216,385
人材育成基金	105,685	－	105,685
地域振興基金	174,544	－	174,544
公共施設整備・補修基金	2,173,315	－	2,173,315
国民健康保険事業費支払準備基金	35,723	－	35,723
霊園管理運営基金	1,356	－	1,356
福祉基金	68,646	－	68,646
介護給付費準備基金	156,748	－	156,748
スポーツ・レクリエーション基地整備建設基金	138,380	－	138,380
奥野自然活用基金	9,433	－	9,433
中山間ふるさと水と土保全基金	10,040	－	10,040
奨学資金貸付基金	24,860	3,757（貸付金）	28,617
図書購入基金	2	－	2
森林環境基金	100,318	－	100,318
計	5,029,568	104,573	5,134,141

■お問い合わせ　総務課　財政係　☎33－2111

上水道事業会計

		予算現額	収入済額
収益的収支	収入	3億6,166万5千円	1億5,211万7千円
	支出	3億4,345万5千円	1億6,308万7千円
資本的収支	収入	1億2,071万4千円	168万9千円
	支出	2億5,400万7千円	1億1,829万9千円

簡易水道事業会計

		予算現額	収入済額
収益的収支	収入	6,150万8千円	2,038万1千円
	支出	4,936万2千円	1,454万4千円
資本的収支	収入	1,704万4千円	754万2千円
	支出	2,602万5千円	1,316万6千円

下水道事業会計

		予算現額	収入済額
収益的収支	収入	3億3,611万8千円	6,912万4千円
	支出	3億3,611万8千円	8,455万9千円
資本的収支	収入	1億2,563万2千円	40万円
	支出	1億8,432万3千円	9,153万6千円

町　　債

◎町債の状況

（単位：千円、９月30日現在）

会計名	令和７年度末現在高	令和８年度借入予定額	令和８年度元金償還額	令和８年度末現在高見込額
一般会計	5,143,157	357,500	662,188	4,838,469
上水道事業	1,958,219	67,200	125,218	1,900,202
簡易水道事業	123,497	10,800	14,560	119,738
下水道事業	1,645,847	120,100	169,038	1,596,909
計	8,807,720	555,600	971,004	8,455,318



町税等の期限内納付をお願いします

■お問い合わせ　税務課　課税徴収係　☎ 33-2118

町税等は子育てや福祉など各種施策を進める上で大変貴重な財源です

町税等の滞納は、町の財政を圧迫し、住民サービスに支障を来すことになります。また、納期内に納付していただいた方との公平性を欠くことにもなります。

町では、11・12月を「期限内納税推進運動月間」とし、町県民税をはじめとした町税等が未納になっている方へ、催告書、電話、訪問などにより期限内納付を推進していきます。

期限内の納付に引き続きご協力をお願いします。

納税が困難な場合はご相談ください

災害、失業、病気など特別な事情により、一時的に納付することが困難な場合は、税務課へお早めにご相談ください。

また、納付書を紛失してしまった場合には、納付書の再発行ができますので、税務課へご連絡ください。

町税等を滞納すると

納期限までの納付が確認できない場合、本来の税額に加えて延滞金が加算されます。

また、督促状や催告書、電話などで催告をしても納付されない時は、財産の差し押さえなどの滞納処分を実施します。

休日納税相談を実施します

事情により町税等の納付が困難な方や、仕事の都合で平日に納税相談をすることができない方を対象に、休日納税相談窓口を開設します。

また、電話による納税相談も行いますので、この機会にご利用ください。

〇日　時　11月15日㈰　午前９時～午後４時
〇場　所　町役場 税務課（1階）
〇電話相談　☎33－2111
（当日に限り、代表番号での対応となります。）

各町税を納付するには

町税を納めるには、下記の方法があります。

⑴金融機関やコンビニエンスストア、役場出納室等の窓口に納税通知書（納付書）を持参して納める方法

⑵口座振替によって納める方法
町税等の納付を口座振替にすると納め忘れがなく便利です。希望する方は、振替をする預金通帳と届出印を持参のうえ、各金融機関または税務課の窓口で手続きしてください。

⑶スマホ決済アプリから納める方法
下の二次元コードを読み取り、案内に従って手続きしてください。



お知らせ

町長と気軽にトーク

トークの日

今月のトークの日は、11月20日㈮です。（暮らしのカレンダー記載の日程から変更になっています。ご注意ください。）

行政区や団体・グループの皆さんのまちづくりに対する思い・政策について、町長と気軽に話してみませんか？

出張トーク

多くの住民の皆さんのご意見をお聴きするため、行政区、自治会、町内で活動する団体・グループが主催する総会やイベントに町長が伺います。

※トークの日・出張トークは、建設的な意見交換を図っていくものです。

■お問い合わせ・お申し込み
企画観光課　企画調整係
☎33−2112



今月の納税・納入

納期限は11月30日㈯です。

○国民健康保険税……5期
○固定資産税……4期
○介護保険料……3期
○後期高齢者医療保険料……4期
○上下水道料金……11月例月分

金融機関のほか、コンビニエンスストア、スマホ決済アプリ、またはeLお支払サイト（上下水道料金以外）を利用した納付もできます。

■お問い合わせ
・税務課　課税徴収係
☎33−2118
・上下水道課　上水道係
☎33−2119

11月の心配ごと相談

民生委員

○開催日　11月9日㈪
○時　間　午前9時～正午
○会　場　保健福祉センター相談室

弁護士（要予約）

○開催日　11月19日㈭
○時　間　午前10時30分～午後3時
○場　所　保健福祉センター相談室

※相談時間は30分程度です。

■お問い合わせ
棚倉町社会福祉協議会
☎33−2623

委員紹介



○教育委員会委員
藤田　容子さん（再任）

任期　10月1日～令和12年9月30日

委員構成（敬称略）

教育長職務代理者	藤田　容子
委員	石川　清美
委員	石井　義紀
委員	中野喜久枝



○固定資産評価審査委員会委員
緑川　喜秋さん（再任）

任期　10月1日～令和11年9月30日

委員構成（敬称略）

委員長	高橋　典昭
委員長職務代理者	緑川　喜秋
委員	梶　春江

風しんの抗体持っていますか？

風しんは、風しんウイルスによって起こる感染症で、飛沫感染や接触感染によって広がります。自覚症状がない場合や、症状が軽い場合もあるため、気付かないうちに周囲の人へ感染を広げる可能性があります。

また、妊娠中の女性が風しんに感染すると、生まれてくる赤ちゃんに心疾患や難聴などの障害を引き起こす「先天性風しん症候群」につながることがあります。

風しんの感染を防ぐため、予防接種などで抗体を持っておくことが大切です。

子どもの風しん対策

1歳～2歳になるまで間に1回、小学校入学前の1年間に1回の定期接種2回で完了となります。

大人の風しん対策

町では、妊娠を希望する女性または配偶者（婚姻関係は問いません）を対象に、生まれてくる赤ちゃんの先天性風しん症候群予防のため、風しん抗体検査及びワクチン接種の費用を助成しています。詳しくは町のホームページをご確認ください。

■お問い合わせ
健康福祉課
健康づくり係
☎33−7801

▲町ホームページ

健康講演会の開催について

笑う門には福来る
～人生100年時代、笑いで伸ばす健康寿命～

笑いの医学的効果やストレス解消、リラックスのコツなど、メンタルケアについての講演会を開催します。

○**日　時**　12月23日㈬　午後2時～3時30分
※受付は午後1時30分から

○**場　所**　保健福祉センター　研修室

○**講　師**　ふくしまをリハビリで元気にする会
理事長　作業療法士
岡本　宏二　氏

○**定　員**　50名

○**申込方法**　スマート申請システム、保健センター窓口、電話

■**お問い合わせ・お申し込み**
健康福祉課　健康づくり係
☎33－7801

▲スマート申請システム



特設人権相談所を開設します

12月4日～10日の人権週間に合わせて、人権擁護委員による特設人権相談所を開設します。日常生活全般、いじめ、差別、虐待、セクハラ、名誉棄損、配偶者やパートナーからの暴力、プライバシーの侵害など、困りごとや悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は保持します。

○**日　時**　12月4日㈮　午前9時～正午

○**場　所**　町立図書館　会議室

○**その他**　予約は不要です。相談を希望される方は直接会場へお越しください。

■**お問い合わせ**
健康福祉課　福祉係
☎33－2117



オストメイト講習会・相談会開催のお知らせ

オストメイトの方やそのご家族など、どなたでも参加できます。日頃の不安や困りごとなど、気軽にお話ししてみませんか？

○**日　時**　11月20日㈮　午後1時～4時

○**場　所**　保健福祉センター　検診室

○**内　容**
講習会
「腸活と健康」「腸閉塞予防とオストメイトの食物等」
・**講師**：公立岩瀬病院
皮膚・排泄ケア認定看護師
佐久間　歩　氏

交流・相談
先輩オストメイトとの交流や、専門看護師との相談など

○**その他**　飲み物は各自持参してください。

■**お問い合わせ**
公益社団法人
日本オストミー協会福島県支部
☎090－7567－8213



ちょこっとスマホ相談会の開催について

「スマホをもっと便利に使いたいけど、操作方法が分からない…」そんなちょっとした疑問やお困りごとを、気軽に相談できる「ちょこっとスマホ相談会」を開催します。

○**相談内容（例）**
・スマホの基本操作や設定
・キャッシュレス決済の使い方
・行きたい場所の地図が見たい
・役場のお知らせをスマホで見たい
・お友達とLINEをしたい
・写真や動画ってどうやって送る？
・その他、「これってどうやるの？」
などというちょっとした疑問

一人ひとりの「分からない」に寄り添いながら、実際にスマホを操作して解消します。

お気軽にお申し込みください。

○**日　時**　11月18日㈬
午前10時～午後3時のうち各30分程度（完全予約制）

○**場　所**　町役場　町民ホール

○**費　用**　無料

○**対　象**　町内にお住まいの方（年齢は問いません）

■**お問い合わせ・お申し込み**
企画観光課　情報デジタル推進係
☎33－2112

「棚倉町カスタマーハラスメントに対する基本方針」を策定しました

町の基本方針

近年、常識の範囲を超えた要求、人格を否定する言動や暴力等、いわゆる「カスタマーハラスメント」が社会的な問題として深刻化しており、労働施策総合推進法の改正に伴い、地方公共団体においても措置の実施が義務付けられました。

町では10月から「棚倉町カスタマーハラスメントに対する基本方針」に基づき、職場におけるカスタマーハラスメント防止に向けて取り組んでいます。

▲詳しくはこちら（町ホームページ）

カスタマーハラスメントに該当する行為の例

●そもそもの要求に理由がないまたはサービス等と全く関係のない要求
●制度等で想定されている行政サービスを著しく超える要求
●対応が著しく困難または不可能な要求
●不当な損害賠償要求
●身体的な攻撃（暴行、傷害、物を投げつける等）
●精神的な攻撃（脅迫、名誉毀損、暴言、土下座の強要等）
●威圧的な言動（大声による威圧、反社会的な言動等）
●継続的、執拗な言動（長時間・長期間に渡る対応等）
●拘束的な言動（不退去、居座り、監禁等）



職員に対するカスタマーハラスメントが行われた場合には、必要に応じて対応の中止や退去要求等を行い、組織として毅然と対応します。

正当なご意見・ご要望まで否定するものではありません

町では、引き続き行政サービス利用者等の皆さまから寄せられるご意見やご要望に対して真摯に向き合い、丁寧かつ迅速な対応を心掛けながら、より満足度の高い行政サービスの提供に努めます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

■お問い合わせ　総務課　行政管理係　☎33-2111

町内企業限定求人情報「お仕事検索サイト」

ハローワークにて求人募集をしている町内の企業に限定した求人情報サイト「HALLO WORK@棚倉町」が福島県労働局のホームページ内に作成されました。町内企業の人手不足対策、町民の皆さまへの就職支援として、毎月インフォメーション欄に左記の二次元コードを掲載予定です。ぜひご活用ください。

※求人内容に関するお問い合わせはハローワーク白河までお願いします。

その他、町では無料職業紹介所を開設し、求人・求職の募集を行い、雇用契約の斡旋を行っておりますので、併せてご活用ください。

■お問い合わせ
・ハローワーク白河　職業紹介部門
☎0248-24-1256
・棚倉町無料職業紹介所（産業振興課内）
☎33-2113



町内企業限定求人情報「お仕事検索サイト」

介護職ミニ面接相談会を開催します

介護の事業所4社を招いて、直接担当者と相談や面接ができる相談会を開催します。

仕事内容ややりがいなどについて事業所より説明をいただきますので、介護職に興味がある方はぜひご参加ください。

○日　時　11月17日(火)
午後1時30分～3時30分
○場　所　ハローワーク白河
地下会議室
○その他　事前の予約が必要です。
■お問い合わせ・お申し込み
ハローワーク白河　職業相談部門
☎0248-24-1256

東白クリーンセンターからのお願い

農業用ごみの搬入について、家庭菜園で発生した農業用ビニールは粗大ごみとしてお預かりします。それ以外の営農で使用された農業用ビニールは搬入できませんので、適切な処理業者へ処分を依頼してください。

また、家庭菜園で使用した栽培ネットは、絡みついたツルを取り外してから搬入をお願いします。

■お問い合わせ
東白衛生組合
☎43-0378

▲ごみ分別ガイドブック

様々なリスクから農業経営を守る収入保険制度のご案内

収入保険制度は、ほぼ全ての農産物を対象に、自然災害や市場価格の低下だけでなく、けがなど様々なリスクによる収入減少を幅広く補償します。

農業者の経営努力では避けられないリスクから農業経営を守るセーフティーネットです。

○加入対象者

青色申告を行っている農業者

○補償内容

保険期間内の農業収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を補てんします。

○その他

町では、一定期間、収入保険の保険料の一部を助成しています。

このほか、新規加入者の保険料は県の助成を受けられる場合があります。

※詳しくはお問い合わせください。

■お問い合わせ
福島県農業共済組合県南支所
白河出張所
☎0248-27-1121



青色申告特別控除の見直しについて

税制改正により、令和9年分の確定申告から青色申告特別控除の上限や適用するための要件が変わります。

主な改正事項

・複式簿記による青色申告特別控除（75万円または65万円）の適用は、e-Taxが要件となります。

・簡易簿記による青色申告特別控除（10万円）の適用は、前々年の収入が1000万円以下の方に限定されます。

※詳しくは二次元コードをご確認ください。

■お問い合わせ
白河税務署　個人課税第一部門
☎0248-22-7111

▲75万円の青色申告特別控除について

▲10万円の青色申告特別控除について

個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税は、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。

今年度の第2期分の納期限が11月30日(月)となっていますので、送付された納付書で、忘れずに納期限までに納めてください。

また、口座振替を利用されている方は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。

■お問い合わせ
県南地方振興局　県税部
課税課　課税第一チーム
☎0248-23-1517

自衛官採用試験のお知らせ

○申込受付期間

一般曹候補生
11月20日(金)まで

任期付自衛官
年間を通じて実施しています。

陸上自衛隊高等工科学校生徒
・推薦　11月27日(金)まで
・一般　令和9年1月14日(木)まで

※詳しくは自衛官募集ホームページをご確認ください。

▲自衛官募集ホームページ

■お問い合わせ
自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
☎0248-24-0372

棚倉警察署からのお知らせ

9月の棚倉町の交通事故発生状況

発生件数	死者数	傷者数	物件事故
1件	0人	2人	16件

夕暮れ時以降は周囲が暗くなり、自動車の運転者が歩行者や自転車を発見しにくくなるため、死亡事故などの重大事故が増加する傾向にあります。

自動車を運転するときは、ライトの向きをこまめに切り替え、前後左右の安全を確認しましょう。また、他の車両や歩行者を早期に発見し、安全に運転しましょう。

歩行者や自転車利用者は、明るい服装を心がけ、反射材用品を身に付けましょう。

■お問い合わせ
棚倉警察署　地域交通課
☎33-0110



12月 子どもセンターイベント情報

おはなしルーム

○日　時　12月4日㈭ 午前11時～
○対　象　どなたでも
○内　容　クリスマスのおはなし（絵本・紙芝居など）

すくすくルーム

○日　時　12月15日㈫ 午前10時～
○対　象　未就学のお子さんと保護者
○内　容　楽しいクリスマス工作
○その他　12月22日㈫ プチすくすく（保健師相談）

冬休みチャレンジ教室募集

○日　時　12月25日㈭ 午前10時～正午
○場　所　子どもセンター
○対　象　小学生
○内　容　クラフト
○参加費　500円（材料費）
○その他　事前申し込みが必要です。学校を通じて配布した募集チラシによりお申し込みください。

■お問い合わせ・お申し込み
子どもセンター
☎57－5310

棚倉スポーツクラブ教室案内

ボウリング教室（場所：棚倉アローボウル）
11月12日㈭ 午後7時～
11月26日㈭ 午後2時～

健康吹矢教室 ※
11月6日㈭・20日㈭ 午前10時～

卓球教室 ※
11月7日㈮・28日㈮ 午前10時～

簡単ヨガピラティス教室（場所：町立図書館）
11月26日㈭ 午後7時30分～

ストレッチ教室 ※
11月10日㈫ 午前10時～

バドミントン教室 ※
11月17日㈪ 午後7時～

ゴルフ教室（場所：花園ゴルフ練習場）
11月10日㈫ 午後6時～

ボッチャ教室 ※
11月25日㈫ 午前10時～

ランニング教室（場所：棚倉運動広場）
11月11日㈬・18日㈬・25日㈬
午後6時30分～ 雨天中止

キッズ教室 ※
11月5日㈭・19日㈭ 午後6時30分～

レクダンス教室（場所：町立図書館）
11月13日㈭・27日㈭ 午前9時30分～

ピックルボール教室 ※
11月13日㈭・20日㈭ 午前10時～

※場所は総合体育館
○会員以外の方が参加する場合は、事前にお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ
棚倉スポーツクラブ事務局
☎33－3160

補助・助成

結婚する方を応援します！

町では、定住促進・少子化対策の一環として、夫婦で町内に居住の新婚世帯を対象に、住居に係る費用を補助しています。

○対象世帯　令和8年1月1日～令和9年3月31日に婚姻届を提出・受理された世帯
○補助金額　令和8年度中に支払いがあった居住費（※）と引越し費用の合計額（上限あり）
※住宅の購入費・リフォーム費用・賃貸物件の賃料・敷金・礼金等
○申請期限　令和9年3月31日㈬まで
○補助要件　夫婦合計の所得、町税等の納税状況、年齢等
○申込方法　所定の申込書に必要事項を記入のうえ、提出してください。
○その他　予算枠、添付書類等がありますので、事前にお問い合わせください。

■お問い合わせ・お申し込み
企画観光課
企画調整係
☎33－2112

▲町ホームページ

棚倉町奨学生を募集します

町教育委員会では、経済的理由により就学が困難な学生を対象に、貸与奨学生を募集します。

○募集人員　大学等、高等学校等に入学予定または在学する者　各1～2名
○奨学資金の種類および金額
就学資金　高等学校等　月額1万5千円以内
大学等　月額5万円以内
入学準備金　高等学校等　15万円以内
大学等　30万円以内
○応募資格
・高等学校等または大学等に入学予定または在学し、学業成績が優秀で向上心にあふれ、健康であること。
・国または外の団体から同種の奨学資金の貸付けまたは給付を受けていないこと。
○願書出願期間　11月9日㈪～12月25日㈭ 午前8時30分～午後5時15分（平日のみ）
○その他
・選考を経て2月中に奨学生を決定し、通知します。
・詳細は町のホームページをご確認ください。

■お問い合わせ・お申し込み
学校教育課
教育総務係
☎33－7881

▲町ホームページ

令和９年度　幼稚園児を募集します

○入園対象児　【年少組】令和５年４月２日から令和６年４月１日までに生まれた幼児
※年中・年長児で入園を希望する場合は、各幼稚園にお問い合わせください。

○募集期間　11月30日㈪～12月４日㈮　午前９時～午後３時（平日のみ）

○必要書類等　入園願、給付認定申請書など
※必要書類は各幼稚園にて配布します。なお、町内在住の方には各幼稚園から郵送にて案内します。

○提出先　入園を希望する幼稚園

○入園考査　各幼稚園で身体検査と面接を行います。考査日程は募集受付後に各幼稚園からお知らせします。

○その他　・現在通園している幼稚園に継続して通園する場合は、入園手続きは不要ですが、送迎バスや預かり保育は申し込みが必要です。
・送迎バス、預かり保育申し込みに必要な書類は各幼稚園で配布します。



■お問い合わせ　学校教育課　学校教育係　☎33-7881
棚倉幼稚園　☎33-2352
社川幼稚園　☎33-7060
近津幼稚園　☎33-2755



令和９年度　放課後児童クラブ登録者を募集します

町放課後児童クラブでは、放課後などを安全・安心に過ごせる場を提供しています。

○対象児童　次の条件をすべて満たす児童
①町内小学校の１年生～６年生の児童
②児童の帰宅時に仕事などにより家庭に保護者などがいない児童
③集団で活動することが可能な児童

○募集期間　11月25日㈬～12月４日㈮　午前８時30分～午後５時15分（平日のみ）

○申請方法　「児童クラブ登録申請書」に必要事項を記入の上、必要書類を添付してこども未来課保育係へ提出してください。

※こども未来課は、保健福祉センター内にあります。役場庁舎ではありませんので、ご注意ください。

※必要書類などについては、町のホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。
※申請書はこども未来課に準備しているほか、各児童クラブで配布します。また、町のホームページからもダウンロードできます。

▲町ホームページ

○実施場所　各小学校の空き教室

○実施時間　【平日】授業終了後～午後６時
【土曜日・長期休業期間】午前７時30分～午後６時

○利用料金　平日利用の場合　月額3,000円
※長期休業期間などの利用形態により料金が加算されます。

○注意事項　定員を超える場合や受け入れ体制の状況などによっては、低学年を優先し学年を制限して登録する場合があります。
・土曜日、長期休業期間のみの登録もできます。
・土曜日は全ての児童クラブ合同により子どもセンターで実施します。

■お問い合わせ　こども未来課　保育係　☎33-7887



■お問い合わせ
生涯学習課　生涯学習係（町文化センター内）
☎33－0111

令和９年　二十歳（はたち）のつどい



○日　　時　令和9年１月10日㈯　午後１時30分
○会　　場　町文化センター
○受付時間　午後0時30分～午後１時20分
○対 象 者　平成18年4月2日～平成19年4月１日生まれの方
○参加方法　①次の方には11月中に案内状を送付する予定です。
・棚倉町に住民登録のある方
（令和８年10月１日現在）
・令和４年３月１日時点（中学３年生当時）、棚倉町に住民登録のあった方
※案内状が届かない場合は生涯学習課までご連絡ください。
②上記以外の方は申し込みが必要となりますので、電話またはスマート申請システムにより、11月18日㈬までにお申し込みください。
申し込み確認後案内状を送付します。
○そ の 他　内容に変更などがある場合は、町のホームページ等でお知らせします。

▲スマート申請システム

棚倉城跡の石垣復旧作業を進めています！

国指定史跡「棚倉城跡」の二ノ丸石垣は平成23年の東日本大震災及び令和３年・令和４年の福島県沖地震にて被災し、一部が崩落しています。そのため、令和10年度までの復旧を目指して進めています。

この作業は「崩落した石垣の撤去⇒崩落の危険性がある箇所の解体⇒積み直し」というプロセスを経て行っていきます。今年度は積み直し工事を実施しています。

石垣が積み直されていく様子を公開中！

石垣積み直し作業の様子を、生涯学習課のYouTubeチャンネルで公開しています。貴重な作業の様子をぜひご覧ください。

▲生涯学習課YouTubeチャンネル



▲写真・附番図を基に積み直し



▲クレーンで石材を１石ずつ吊り上げ、積み直し

■町文化センター（倉美館）
開館時間　午前９時～午後５時
（毎週月曜日・祝日は休館日。※月曜日が祝日のときは火曜日も休館します。）
■お問い合わせ・お申し込み
町文化センター　☎33-9610　FAX33-9611

倉美館情報

日　時	事　業　名　お　よ　び　内　容	チケット料金
令和９年 **１月30日㈯** 開　場 午後１時00分 開　演 午後１時30分		**全席指定** **前売券　3,000円** ※未就学児入場不可 ※一回の予約につき4枚 ※当日券500円増 **☆12月12日㈯発売** ●町文化センター ●セブンチケット ●ローソンチケット 主催 倉美館運営協会

好楽・花緑 二人会

演芸番組「笑点」メンバーでおなじみの三遊亭好楽と、スピード感のある歯切れのよい語り口が人気の柳家花緑の二人会を開催。
伝統の芸で、笑顔あふれる一年の幕開けを、倉美館で！
ぜひ皆さまでお越しください。

グランドピアノを倉美館で弾いてみよう　受付期間　11月17日㈫～12月１日㈫

○日　時　11月25日㈬～29日㈰、12月１日㈫、２日㈬
各日７枠　１枠50分
①午前９時～　②午前10時～　③午前11時～
④午後１時～　⑤午後２時～　⑥午後３時～
⑦午後４時～　※１回につき演奏者2名まで

○機　種　・スタインウェイ D-274　・ヤマハ CFⅢ-S

○対象者　町内に在住・通勤（通学）している方

○利用料　１人500円　小学生以下は大人が同伴してください。同伴者は無料です。

○申込方法　使用希望日の前日までに、文化センターにてお申し込みください。先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

掲載した写真は差し上げます。
身近な情報がありましたら企画観光課までお知らせください！
企画観光課　企画調整係　☎33-2112

Let's たなちゃん人づくり激励金　～頑張る皆さんを応援します～

各大会に出場した皆さんに激励金を交付しました。今後も皆さんのご活躍を応援しています。



○U18女子ホッケー日本代表　2026Seoul International Youth Hockey 5s Tournament
薄葉（うすば）　弓綾（ゆあ）さん（奈良県天理高等学校２年）

○令和８年度国民スポーツ大会東北ブロック大会
第53回東北総合スポーツ大会柔道競技会
沼野（ぬまの）　結夏（ゆいな）さん（学校法人石川高等学校１年）

○センス・トラストトーナメント　第20回学童軟式野球全国大会　ポップアスリートカップ
星野仙一旗争奪　東北第一地区クライマックス
棚倉キッズスポーツ少年団

○第48回（一財）日本リトルシニア中学硬式野球協会東北連盟秋季新人東北大会
福島南部リトルシニア所属
神永（かみなが）　明典（あきのり）さん（棚倉中学校２年）　寺島（てらしま）　颯汰（そうた）さん（同校２年）　須藤（すとう）　龍聖（りゅうせい）さん（同校１年）
小栗（おぐり）　琥珀（こはく）さん（同校１年）　小栗（おぐり）　琥羅（そら）さん（同校１年）

○第31回東北高等学校新人陸上競技選手権大会　男子ハンマー投げ
藤田（ふじた）　唯斗（ゆいと）さん（白河旭高等学校２年）



▲薄葉　弓綾さん(左)



▲沼野　結夏さん(中央)



▲棚倉キッズスポーツ少年団の皆さん



▲藤田　唯斗さん



◀神永明典さん（１列目、左から１番目）
寺島颯汰さん（２列目、左から３番目）
須藤龍聖さん（２列目、左から５番目）
小栗琥珀さん（２列目、左から１番目）
小栗琥羅さん（２列目、右から１番目）

大舞台で躍動！大会での活躍を報告



令和８年の夏、全国大会・東北大会で活躍した棚倉中学校の生徒が、大会結果の報告のため町長室を訪れました。

男女ホッケー部は、昨年に引き続きアベックでの全国大会出場を果たしました。男子はベスト８、女子はベスト16と健闘し、選手たちは大舞台で躍動しました。

選手の皆さん、お疲れさまでした。これからのさらなる活躍を期待しています。

大会での主な成績（敬称略）

【全国大会】

男子ホッケー部　ベスト８

女子ホッケー部　ベスト16

【東北大会】

陸上部

○低学年女子リレー　７位入賞
太田（おおた）　樹里（じゅり）、金沢（かなざわ）　樹那（じゅな）、
中嶋（なかじま）　陽咲（ひなた）、三田（みた）　友榎（ともか）

○２年女子100mタイムレース決勝　18位
金沢（かなざわ）　樹那（じゅな）



交通安全、地域の安全を願って



９月21日から30日までの「秋の全国交通安全運動」に合わせ、９月17日㈭に棚倉小学校、25日㈮に社川小学校の児童による交通安全鼓笛パレードが行われました。また、10月11日から20日までの「全国地域安全運動」に合わせ、10月１日㈭には近津小学校の児童による防犯パレードが行われました。

沿道で保護者や地域住民がパレードを見守る中、児童たちは交通安全や地域の安全を呼びかけました。





水族館がやってきた！



10月８日㈭、社川小学校で「アクアマリンふくしま」の移動水族館が行われました。

会場には、ナマコやヒトデ、イセエビなどに直接触れられるタッチプールや、タヌキメバル、ウマヅラハギ、ショウサイフグなどを観察できる水槽を搭載した「アクアラバン」のほか、はく製などに触れて観察できる「ハンズオン」が登場しました。

子どもたちは、普段なかなか見ることのできない海の生き物に興味津々。実際に触れたり、魚をじっくり観察したりしながら、海の生き物との触れ合いを楽しみました。

甲子園での健闘を報告



夏の甲子園でベスト16入りを果たした東日本国際大学附属昌平高等学校野球部で、本町出身の緑川楓麻（みどりかわかずま）さん（同校３年、写真左）と緑川凰（みどりかわこう）さん（同校３年、写真右）が、結果報告のため町長室を訪れました。

緑川楓麻さんは「甲子園出場という貴重な経験と、感謝の気持ちを忘れず、今後に役立てていきたい」と話し、緑川凰さんは「甲子園でベスト16という成績を残せたのは、応援してくださった方々のおかげ。感謝の気持ちを忘れず、今後の学校生活などに役立てていきたい」と、感謝と今後の抱負を述べました。

English Corner

Cats and Dogs

猫　と　犬





マーク

Hello, Tanagura Town! Do any of you have a pet?

When I was younger, I was lucky enough to have two dogs and a cat. The dogs were a lot of work to take care of, but they taught me responsibility from an early age. My cat, on the other hand, was very good at taking care of herself!

I wanted to talk about pets because I'm planning on getting a new one, and I really want a cat. I had forgotten how much planning it takes, though!

I have to buy many other things before I can get a cat, but I am very excited to have a pet again after such a long time without one. I hope I can get one soon.

How many of you have a pet at home? Does anybody have pets other than cats and dogs?

こんにちは、棚倉町の皆さん。皆さんはペットを飼っていますか？

私は小さい頃、幸運にも犬を２匹と猫を１匹飼っていました。犬のお世話はとても大変でしたが、小さい頃から責任感を身に付けることができました。一方、猫は自分のことを自分で上手にできる、とても手のかからない子でした。

今回ペットについてお話ししようと思ったのは、新しくペットを飼おうと考えていて、特に猫を飼いたいと思っているからです。でも、いざ飼うとなると、いろいろと準備が必要なことをすっかり忘れていました。

猫を迎えるまでには他にもいろいろと揃える必要がありますが、久しぶりにまたペットを飼えることになり、とてもワクワクしています。早く猫をお迎えできたらいいなと思っています。

皆さんの中で、ペットを飼っている人はどのくらいいますか？犬や猫以外のペットを飼っている人はいますか？

2026.11.1
No.196

たなぐら 議会だより



令和７年度一般会計決算認定議案の採決

定例会9月会議は、9月8日から11日までの4日間の会議日程で開かれました。令和8年度予算の補正や条例の一部改正、令和7年度各会計の決算認定、追加議案の人事案件などについて審議し、すべて原案のとおり可決・同意されました。
一般質問は7人の議員が登壇し、町政をただしました。

決算特別委員会

令和7年度の各会計決算認定は、決算特別委員会に付託され、慎重に審議されました。
その結果、一般会計は賛成多数で、特別会計と公営企業会計は全会一致で、認定すべきものと決定されました。



決算特別委員会の様子



本会議において審議結果を報告する大竹委員長

定例会９月会議審議結果……21
町政を問う一般質問……23
議員活動報告……27
町民からの声
～議会へのご意見……29

令和８年定例会９月会議で審議された議案

区分	番号	件名	議決結果
議案	３２号	令和８年度棚倉町一般会計補正予算（第２号）	全会一致で可決
	３３号	令和８年度棚倉町国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	全会一致で可決
	３４号	令和８年度棚倉町介護保険特別会計補正予算（第２号）	全会一致で可決
	３５号	令和８年度棚倉町下水道事業会計補正予算（第１号）	全会一致で可決
	３６号	棚倉町認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
	３７号	棚倉町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
	３８号	棚倉町特定事業活動振興計画に基づく固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
	３９号	棚倉町重度心身障害者医療費の給付に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
	４０号	棚倉町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
報告	９号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分について	報告のみ
	１０号	令和７年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する比率の報告について	報告のみ
認定	１号	令和７年度棚倉町一般会計決算認定について	賛成多数で認定
	２号	令和７年度棚倉町国民健康保険特別会計決算認定について	全会一致で認定
	３号	令和７年度棚倉町後期高齢者医療特別会計決算認定について	全会一致で認定
	４号	令和７年度棚倉町介護保険特別会計決算認定について	全会一致で認定
	５号	令和７年度棚倉町霊園整備事業特別会計決算認定について	全会一致で認定
	６号	令和７年度棚倉町上水道事業会計決算認定について	全会一致で認定
	７号	令和７年度棚倉町簡易水道事業会計決算認定について	全会一致で認定
	８号	令和７年度棚倉町下水道事業会計決算認定について	全会一致で認定
－	－	議員の派遣について	決定
同意	１７号	棚倉町教育委員会委員の任命について	全会一致で同意
	１８号	棚倉町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致で同意
諮問	２号	人権擁護委員候補者の推薦について	全会一致で同意

討論の末に可決

反対　1人
賛成　12人

令和７年度棚倉町一般会計決算の原案をめぐって討論が行われ、採決の結果、賛成多数で可決しました。

反対



松本　トク子 議員

一般会計決算歳入約87億1千万円、歳出約82億9千万円、差引約4億2千万円で、歳入は前年度とほぼ同じだが、差引残額は約1億7千万円の増となり、黒字が続くことは計画的に厳しく執行された結果である。すこやか赤ちゃん応援事業やステップアップ給付金支援事業など、とても充実し町民には役に立つ有効な事業だと思う。

しかしながら、中学生までの学校給食費無償化、また保育園の保育料無償化が実施されていない。ルネサンス棚倉においては、スポーツコミッション事業により客数と売り上げが増加しているが、赤字の圧縮にはつながっていない。

以上の点から改革・改善をさらに取り組むべきとして反対討論とする。

賛成



藤田　智之 議員

一般会計決算は歳入が約87億1千万円、歳出が約82億9千万円で翌年度へ繰り越すべき財源約4千万円を差し引いた実質収支額は約3億8千万円となっている。限られた財源の中で各種事業を積極的に展開し、堅実な財政運営が行われていることの表れである。棚倉城築城400年記念事業のほか、物価高対策として国の交付金を活用し、全町民へたなぐら応援クーポン券を交付、水道料金の一部減免、町内社会福祉施設等への補助金等幅広く物価高対策を行っている。また、子育て支援として、すこやか赤ちゃん応援事業や大学生等通学支援事業など各世代に支援を行っており、適切に執行されている。

よって、厳しい財政状況において、各種事業を効果的かつ効率的に実施した令和7年度の決算内容は、評価に値するものとして賛成討論とする。

決算審査が行われました

令和7年度の各会計決算審査は、7月30日から8月6日までの6日間にわたり行われました。加藤一彦代表監査委員および和知裕喜監査委員が、各課室局の担当職員から聞き取りをしながら書類等を審査し、適正に執行されているか確認しました。



棚倉町監査委員 決算審査意見書（抜粋）

一般会計・特別会計とも、決算の計数に誤りはなく、関係諸帳簿、証拠書類とも関係法令に従って作成し整備されており、歳入歳出の予算執行に関する会計経理の事務処理は、適正に行われていると認められる。

今後の各種事業実施においても、少子高齢化対策、人口減少対策、DX推進など多様化する町民ニーズを的確に把握し、町民への行政サービスの継続と向上に努め、職員一人ひとりがコスト意識を持ちながら健全な財政運営、予算執行に取り組んでいただきたい。公営企業会計についても、適正に経理されていると認められる。今後も人口減少に伴う収入減少が見込まれる一方で、施設の維持管理等に要する費用の増加により経営は厳しさを増すと考えられる。経営の安定を確保するため、将来を見据えた適正な料金水準について検討していただきたい。

棚倉町監査委員　加藤一彦
和知裕喜

町政を問う 一般質問

定例会９月会議では７人の議員が登壇し質問を行いました。

◆一般質問とは、議員が町の行政全般について町民の身近な課題や町政発展に係る質問をすることです。

◆１人の制限時間は60分、一問一答方式で行われます。

◆議会だよりに掲載している一般質問の内容は、質問者自ら要約し掲載しています。

◆一般質問の詳しい様子は、ホームページの議会録画配信をご覧ください。
下記の二次元コードからも視聴いただけます。

▲議会録画配信



問 多様化学校の現状は
答 生き生きと学校生活が送れている

詳しくはこちらから



高橋（たかはし）みゆき

問 教職員の配置状況は。

教育長 常勤３人、非常勤３人の６人体制。

問 浮き彫りになった課題は。

教育長 少人数で丁寧な個別支援を行っているため、自分のペースで学習を進めることが出来ており、現在のところ大きな課題はない。

問 分教室でのノウハウや事例を、町内各小学校、義務教育学校への統合計画へどのように還元し、不登校予防や支援に生かしていくのか。

教育長 毎月の校長・園長会での情報共有のほか、常に各学校、サポート教室、分教室と連携しており、今後も自分に合った居場所、自分らしく学べる環境を見つけることが出来るよう、学校、行政、保護者が一体となって築いていきたい。



学びの多様化学校とは“もうひとつの学校”

問 移住・定住促進と地域課題は
答 本制度のＰＲに努める

問 現状の課題把握と今後の施策展開は。

町長 定住支援策としての子育て、教育、雇用、住環境など様々な分野における施策を複合的かつ効果的に実施していく必要がある。

問 気候変動による豪雨災害の備えは
答 現状に即した防災計画の見直しへ

詳しくはこちらから



小沼 勝弘（こぬま かつひろ）

問 豪雨、洪水による大規模停電が発生するリスクは。

町長 浸水の影響で大規模停電が発生するリスクはないが、土砂崩れや強風による停電の可能性があるため、非常用電源として、防災用の発電機を常備している。

問 千葉豪雨を教訓にした棚倉町地域防災計画、防災マップの見直しは。

町長 気候変動による線状降水帯の発生など、現状に即した地域防災計画への見直しを図る。また、防災マップは、今年度中に見直す予定である。



現在の棚倉町防災マップ

問 スポーツ激励金制度の利用実績は
答 令和7年度は84件で79万円

問 町民一体となった応援につなげるための広報・PRは。

教育長 激励金交付時に報道機関に周知し、大会終了後には選手の活躍を町広報誌に掲載している。

問 さらなる利便性の向上、利用件数の増加に向けた取り組みは。

教育長 町広報誌等に申請手続きを定期的に掲載するとともに、申請者の意見を参考に、手続きの利便性向上に向けた調査研究をしていく。

問 農業後継者に対する支援は
答 きめ細やかな支援に努めている

詳しくはこちらから



薄井 喜一（うすい きいち）

問 農業後継者への支援は。

町長 49歳以下の認定新規就農者に、年間最大165万円を最長3年間交付しているほか、県やJAと連携し、就農に関する相談や技術・経営指導など、きめ細かな支援に努めている。

問 今年の米価は急落するおそれがあるため、米農家に対し支援策を検討しているか。

町長 収入保険やナラシ対策制度の周知と加入推進に努めている。

※ナラシ対策＝米・畑作物の収入減少影響緩和交付金の通称

問 山本不動尊やルネサンス棚倉と協力して観光誘客を図る考えは。

町長 山本不動尊は四季折々の景色を楽しむことができ、ルネサンス棚倉は日帰り温泉や食事、スポーツやアクティビティが楽しめ、これらの観光資源と連携しながら観光誘客に努めていく。

問 JR水郡線を核とした観光誘客は
答 連携を図りながら推進

問 JR水郡線とタイアップした観光誘客の考えは。

町長 棚倉駅構内の一部を借り上げ、トイレや待合所等の改修を実施する予定。



観光誘客の要となる磐城棚倉駅

問 厳しい状況の米農家を守る施策は
答 国や県の支援制度を積極的に活用

詳しくはこちらから



松本（まつもと）トク子（こ）

問 生産資材の価格高騰や後継者不足に苦しむ米農家の危機への考えは。

町長 価格高騰は農業経営にも大きな影響を与えている。後継者不足は地域農業の将来を左右する極めて重要な課題である。

問 スマート農業導入の支援と、後継者確保の町独自の補助金交付の考えは。

町長 スマート農業支援は棚倉町地域計画担い手支援事業の中で実施。町独自の補助金はないが、国や県の支援制度を積極的に活用。

問 7月の国会で改正された食糧法で、転作作物に対する補助金の切り下げが盛り込まれたが、町の考えは。

町長 この見直しが農業経営に与える影響を見極め、今後の国や県の動向を注視する。

問 災害対策は
答 棚倉町防災計画に基づき対応

問 災害・緊急事態発生時の町の指揮命令体制、スタッフの確保は。

町長 棚倉町防災計画に基づき、災害レベルに応じた職員の配備体制をとる。

問 近隣市町村との協力・支援体制は。

町長 隣接町村と災害時における相互応援協定を締結している。



金沢内地内のアンダーパス

問 発災時利用可能なDXは
答 防災無線や新物資システムなど

詳しくはこちらから



割栢（わりがや）　義夫（よしお）

問 発災時、現時点で利用可能なデジタル技術は。

町長 防災無線をはじめ、福島県防災アプリ、福島県総合防災情報システムや発災時に国・県と物資調達・輸送等の情報共有ができる新物資システムなどがある。

問 マイナンバーカードを利用した避難所運営実証実験は可能か。

町長 先進地での取り組みなどを情報収集しながら、調査研究していく。

問 公園内樹木の伐採基準は
答 国交省指針を参考に安全確保

問 樹木の伐採後に、新規植樹などの施策は。

町長 新たな計画はない。公園ごとの植生状況等を踏まえ、検討していく。

問 公園内における木陰の確保（熱中症対策）は。

町長 日陰となるような箇所を確保している。必要木陰量は、調査研究していく。

問 今後の公園整備の方向性は。

町長 新たな公園を望む意見もある。今後、多くの町民ニーズなどを踏まえ、検討していく。



癒しのある木陰のベンチ

問 棚倉駅前敷地の取得は
答 前向きに協議中

問 具体的な取得計画は。

町長 無償譲渡の提案を受けており、取得に向けて前向きに協議中。土地面積が約3700㎡、建物延べ床面積が約950㎡。

問 建物はどの様になるのか、取得する場合のメリット等は。

町長 具体的な活用方法が決まっていないため一概には言えないが、磐城棚倉駅前の活性化に向けた活用方法を検討していくことは、非常に重要であると認識。



ＪＲバス関東の駅前敷地

問 どう有効活用するか。

町長 駅前周辺のにぎわいを創設し人の流れをつくり出すことは、活性化を図る上で重要な課題と認識している。今後庁内会議等で協議していくとともに、活用方法については町民と共に考えていきたい。

詳しくはこちらから



藤田（ふじた） 智之（ともゆき）

問 AI使用の対策は
答 適切な利活用を指導

問 学習の本質的な課題への影響と対策は。

教育長 生成AIを適切に利活用されなかった場合、思考力低下などの影響を懸念している。一律に禁止せず、文部科学省のガイドラインに基づき、指導体制の充実に努めている。

その他の質問
問 カスハラ防止対策は

問 中学校部活動は
答 地域展開実現に向け努力する

問 検討委員会で決まった事は。

教育長 部活動の現状や、児童・生徒・保護者・各種団体へのアンケート調査の結果や、先行自治体の事例などを基に課題を共有し検討を進めている。

問 近隣市町村との情報交換の実績と内容は。

教育長 郡内4町村による「東白川地区部活動地域展開・連携検討準備委員会」を2回開催し、情報共有をしながら、国・県のガイドライン等を踏まえ、地域展開や連携について意見交換をしている。



地域展開が進んでいる剣道部の様子

問 保護者の負担増への支援策は。

教育長 ガイドラインで、負担軽減が示されている。生徒が将来にわたってスポーツや文化活動に参加できるよう地域展開実現に向け努力する。

詳しくはこちらから



大竹（おおたけ） 盛栄（もりえい）

問 町武道系団体の把握は
答 空手、弓道、剣道の3団体が加盟

問 活動の評価は。

教育長 剣道は親善交歓会等を通じて、川越市との友好親善に貢献し、空手道は多数の小学生が、全国大会に出場するなど成果を収め、弓道は、毎月の射会を開催し競技力向上に努めている。

その他の質問
問 観光物産振興の今後の考えは

議員活動報告

総務常任委員会

7月28日に「ふるさと納税について」を議題とし、所管事務調査を行いました。総務課長からふるさと納税の推移や制度内容等の説明を受けた後、返礼品の製造工場であるユニ・チャームプロダクツ株式会社福島工場への表敬訪問および見学を行いました。





厚生文教常任委員会

8月19日に「義務教育学校設立準備の進捗状況と今後の進め方について」を議題とし、所管事務調査を行いました。学校教育課長からこれまでの経過と進捗状況等の説明を受け、情報共有を図りました。



建設経済常任委員会

7月28日に「ルネサンス棚倉の現況について」を議題とし、建設経済常任委員会主催で研修会を行いました。産業振興課長および支配人からルネサンス棚倉の現況、今年度の事業計画、今後の運営方針について説明を受けました。





議会改革調査特別委員会

これまで開催した特別委員会や県内外町村の視察研修を実施し、活発な議論を深め、慎重に協議を重ねてきました。その経過を定例会9月会議の最終日において、佐藤喜一委員長が中間報告をしました。



佐藤喜一委員長

中間報告（抜粋）

議員定数については、特別委員会での委員からの意見では、人口減少を踏まえた定数削減の意見や、現状維持の意見もあり、引き続き協議することの必要性が認識され、令和8年12月会議には結論をまとめ報告することとなりました。

議員報酬については、非常勤特別職の委員や議員の報酬は、ここ20年間改正されておらず、これまでの人件費の上昇や物価高騰の影響を考慮すると、町全体の非常勤特別職の委員や議員の報酬の見直しが必要であり、町当局に第三者の検討機関を設置して見直しを実施するよう要請することとなりました。

議会基本条例の導入については、今後も、引き続き、調査・研究を進めることとなりました。



議員研修会

9月30日、ユーパル矢祭を会場に、東白川地方町村議会議長会主催で開催され、全議員が参加しました。

研修会は、元全国都道府県議会議長会事務局次長の内田一夫氏による「議会における一般質問の基本、効果的な質問方法」と題して講演がありました。



10月19日、ビッグパレットふくしまを会場に、福島県町村議会議長会主催で開催され、全議員が参加しました。

研修会は、中央大学法学部教授、同大学院法学研究科教授儀崎初仁氏による「地域課題の解決と町村議会について」並びにジャーナリスト、学校法人学習院シニアフェロー 岩田公雄氏による「これからの政局・政治展望」と題して講演がありました。



人と緑と歴史が結び合う幸住空間 躍動 たなぐら

第43回 議会へのご意見

町民からの声

たなぐらまちに住む皆さまにご意見、ご感想を伺いました。

八槻にお住まいの 古市 篤子さん



棚倉町は東北の小京都とうたうだけあって、情趣豊かなステキな町だと思います。私の実家は石川町ですが、嫁いで33年たち、最近は棚倉町もそして私の住む八槻も、しみじみと良い所だなと感じる日々です。ただ十五夜の夜の「団子盗み」や「むじなっぱたき」の風習が途絶えようとしているのが寂しいです。少子化を食い止めないと。

それと私にとってバス・タクシー助成券の存在は大きいです。とても助かっています。ただ必要な数に見合っていないのです。あっという間になくなってしまいます。10月末までもてばいい方です。バスの中で知り合った方に聞くと、その方は6月末までもたないそうです。それでも聞くところによると町全体では利用率が50％、なんともったいない。町内と町外で利用のあり方に差があるのでしょうか。この格差にも手を打ってほしいです。

富岡にお住まいの 安久津 孝さん



50歳という節目に頂いた原稿依頼でしたのでお受けしました。ありがとうございます。

3人の子育てをしてきた時間を振り返ると、時代の流れや変化に驚かされています。百年に一度と言われるような震災や世界的なパンデミックが起こるなど、日頃の生活の中で備えることの大切さや必要性を感じています。

棚倉町は自然豊かで災害の影響も少なく、どこに行くにも動きやすい良い場所に位置しています。そんなメリットを生かして、どんどん活性化を図って発展していければと考えています。

私は介護保険関係の仕事に従事しているため、高齢になっても安心して生き生きと過ごせるような棚倉町になることを願っております。

議員の皆さま、日頃から棚倉町へのご尽力に感謝します。今後もよろしくお願いします。

議会だより発行責任者
議長 菊池 忠二

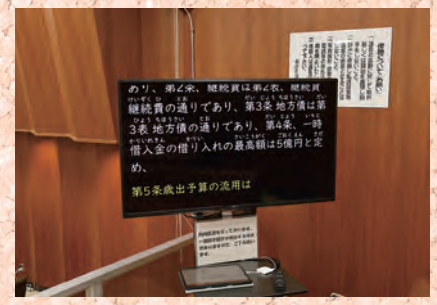
編集：広報編集常任委員会
委員長 割栢 義夫
副委員長 松本トク子
委員 小沼 勝弘
委員 薄井 喜一
委員 佐藤 喜一

議会を傍聴しませんか



傍聴の手続きは役場庁舎3階の傍聴席入口で住所と名前を書くだけで、どなたでも傍聴できます。

傍聴席には、誰にでもわかりやすく傍聴していただけるよう、自動翻訳により、リアルタイムで文字情報を表示しています。



定例会12月会議日程のお知らせ（予定）

正式日程は、12月上旬開催予定の議会運営委員会で協議されます。



12月9日(水)本会議	10日(木)・11日(金)一般質問

お問い合わせ
議会事務局
☎ 33-7882



ワインとチーズで味わう那須塩原の秋

――組み合わせは無限。

NASU WINE 赤と森のチーズは冷え始めた夜風のざわめきを聞きながら

イタムローニュとブリー・ド・那須はさっぱりした秋晴れの空の下で

とうとオレンジとジャージーチーズは朝霧に溶け込む森の香りと

その日の心地よい秋風、見上げる澄んだ空、お気に入りのテラス席、そして隣で笑い合う大切な人。
すべての要素が重なり合うことで、その瞬間にしか味わえない特別なストーリーが生まれます。

「今日はどんな時間を過ごそう？」「誰と乾杯しよう？」

あなただけの最高のペアリングを探す旅へ出ませんか。

八溝山周辺地域定住自立圏

平成26年1月、栃木県（大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町）・福島県（棚倉町・矢祭町・塙町）・茨城県（大子町）の2市6町による『八溝山周辺地域定住自立圏域』が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

好きを、編む。
那須塩原市

渡邊葡萄醸造
石井ぶどう園
Y's Vineyards
チーズ工房那須の森
So-boku

米寿を迎えました



金澤　寿子さん
（八　槻）
昭和13年10月３日生



菊池ハツエさん
（鉄炮町）
昭和13年10月12日生



山田トヨ子さん
（日向前）
昭和13年10月20日生



佐藤　英雄さん
（北　町）
昭和13年10月30日生



小池　キクさん
（下手沢）
昭和13年10月30日生

おめでた（９月中の届け出）

両親の名	出生児	住　所
尾又　悠哉・真梨菜	湊　音（みなと）	強　梨

※「おめでた」・「おくやみ」について、掲載を希望されない場合は、企画観光課　企画調整係（☎33－2112）までお申し出ください。

おくやみ（９月中の届け出）

亡くなった方	年齢	住　所	亡くなった方	年齢	住　所
大沼　　正	79	瀬ヶ野	渡邉　勝男	88	水白田
疋田　セキ	96	北山本	武川　三郎	82	宮　下
陣野　四郎	80	中山本	角田　利男	88	逆　川
阪田　一美	59	関　口	駒場　次子	66	新　町

人の動き　令和８年10月１日現在

人口　12,326人（＋３人）　世帯数　5,115世帯（＋13世帯）　男性　6,120人（＋２人）　女性　6,206人（＋１人）

編集後記

今月は、運動会や秋祭りなど、さまざまな場所へ取材に出かけました。先月の長雨から一転、秋晴れの日が続き、各地でイベント日和となりました。子どもたちが元気いっぱいに頑張る姿や、秋祭りで町がにぎわう様子など、取材を通して町の活気を感じました。天候にも恵まれ、さまざまな秋を満喫できた一カ月でした。（鈴木）

広報 たなぐら

たなぐらスナップ

稲刈り体験

９月30日㈫に社川小学校の４・５年生、10月１日㈬に棚倉小学校の５年生が稲刈りを行いました。
子どもたちは、春に自分たちで植えた稲が実った田んぼに入り、長雨の影響でぬかるんだ足元に苦戦しながらも、鎌を使って一株ずつ丁寧に刈り取りました。社川小学校では「コシヒカリ」、棚倉小学校では「天のつぶ」を収穫しました。
自分たちで育てた稲を収穫する体験を通して、米作りの大変さを知るとともに、秋の実りへの感謝を深める機会となりました。











むし歯のない子

●３歳児の健康診査で、むし歯がありませんでした。



おおの　まつり くん
お兄ちゃんお姉ちゃんと歯みがきしてます！



てらにし　ゆな ちゃん
おねえちゃんと楽しくハミガキしてます‼



さいとう　あおせ くん
毎日歯みがきがんばってます！



すずき　あおい くん
毎日はみがきがんばっています。



すずき　ひな ちゃん
まいにち、はみがきがんばってます。

８月の健診でむし歯がなかった皆さんです。10月号、11月号、12月号の３回で紹介します。

編集・発行／棚倉町役場企画観光課
令和８年11月１日発行

〒963－6192 福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字中居野33番地
TEL 0247－33－2112 FAX 0247－33－3715

この広報紙は、再生紙を使用しています。

▲HP
▲Instagram
▲Facebook
▲LINE

UD FONT by MORISAWA